

2018年度 第13回研究力伸長セミナー 英語セミナー2018[series1] アンケート調査結果報告書

- 1) 調査目的 本調査は、英語セミナー2018[series1]において、参加者の属性、セミナーの満足度、ニーズ等を把握し、今後の事業計画等の参考とすることを目的とする。
- 2) 調査対象 英語セミナー2018[series1]参加者全員
- 3) 調査方法 英語セミナー2018[series1]終了後、アンケート調査票に記入
- 4) 実施日 平成30年10月22日(木)

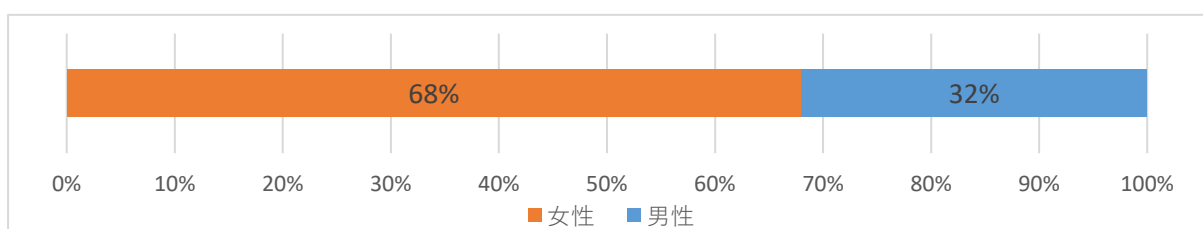
■ アンケート集計結果

回答数 対象者 33 名、回答者 25 名
回答率 75.8%

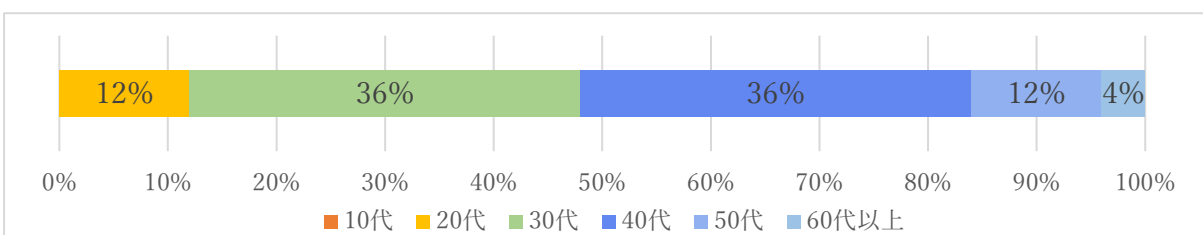
■ アンケート調査結果

○ 回答者の属性

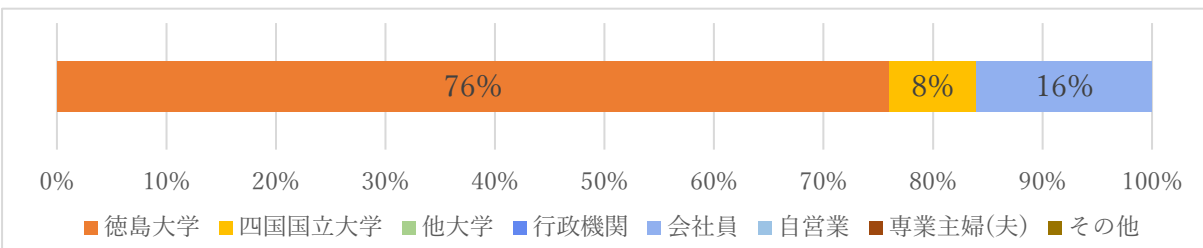
◆ 性別



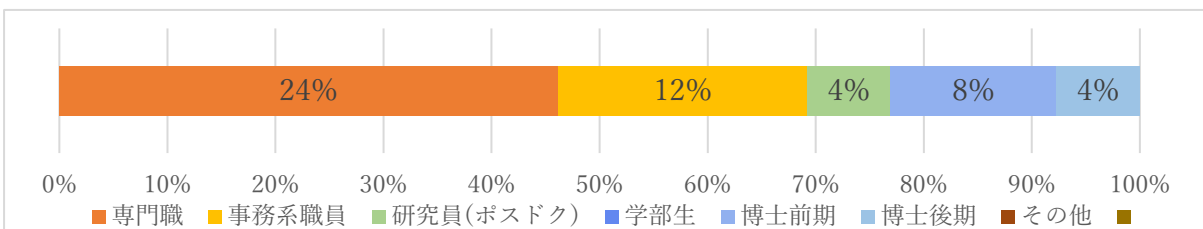
◆ 年齢



◆ 所属



◆ 職種



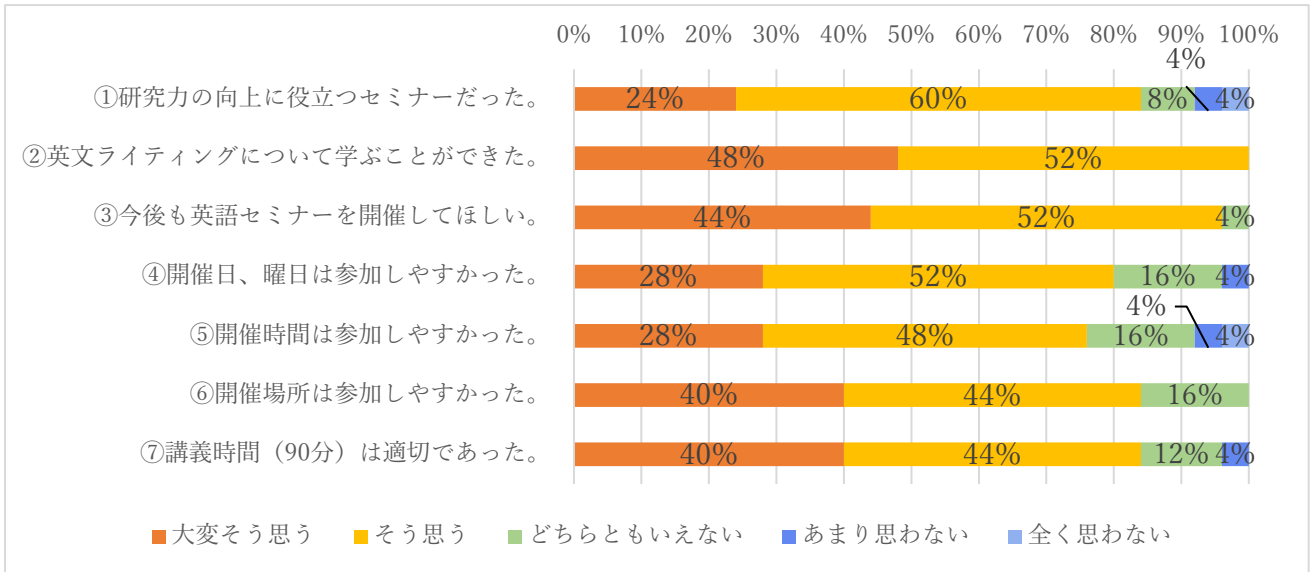
回答者の性別は、女性が68%で男性が32%であった。

年齢は30代、40代が多く、36%で、20代から60代以上まで幅広い年代層の参加があった。

所属は、徳島大学が76%で、他機関から24%の参加があった。

職種は、専門職が24%と最も多く、次いで事務系職員の参加が12%であった。

問 以下の質問事項について、該当するものにチェックをいれてください。

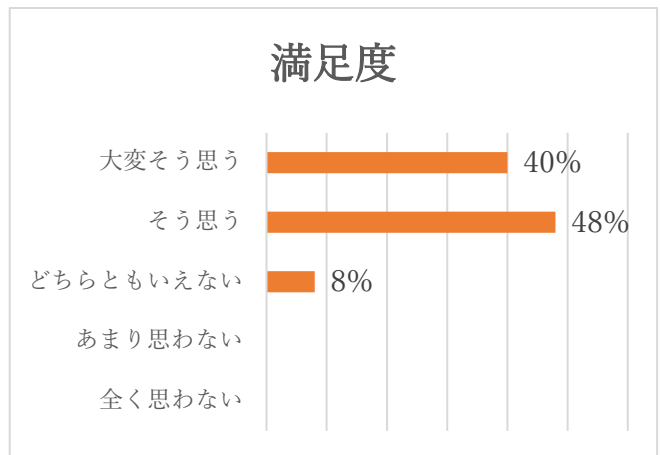
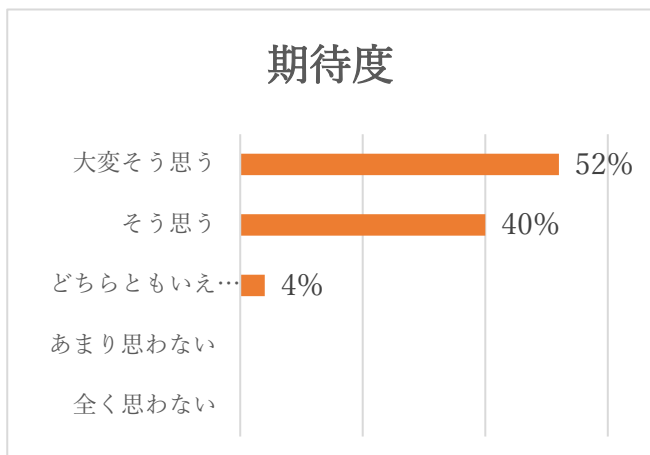


『研究力の向上に役立つセミナーだった』に対して、84%が『大変そう思う』『そう思う』と回答し、『英文ライティングについて学ぶことができた』に対して、48%が『大変そう思う』52%が『そう思う』と回答しており、セミナーへの評価は高かった。また、『今後も英語セミナーを開催してほしい』に対して、96%が『大変そう思う』『そう思う』と回答しており、ニーズの高いことがわかった。

開催形式については、各項目の『参加しやすかった』に対して、『開催日、曜日』80%、『開催時間』76%、『開催場所』84%が『大変そう思う』『そう思う』と回答しており、『講義時間(90分)は適切であった』に対しても、84%が『大変そう思う』『そう思う』と回答しており、参加しやすい開催形式と適切な講義時間あったと考えられる。

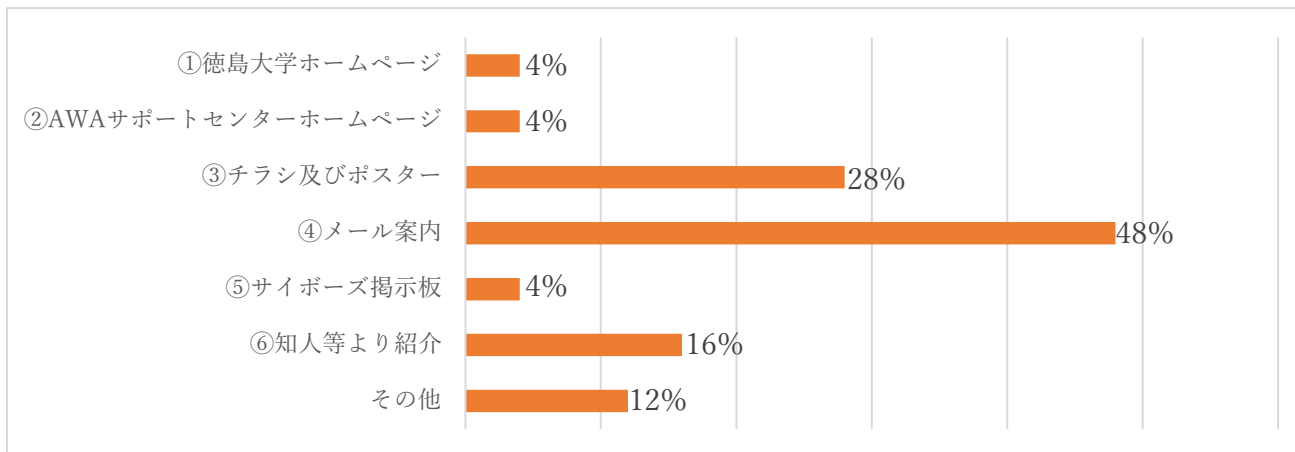
⑧本セミナーに期待していた。

⑨本セミナーは期待どおりだった。



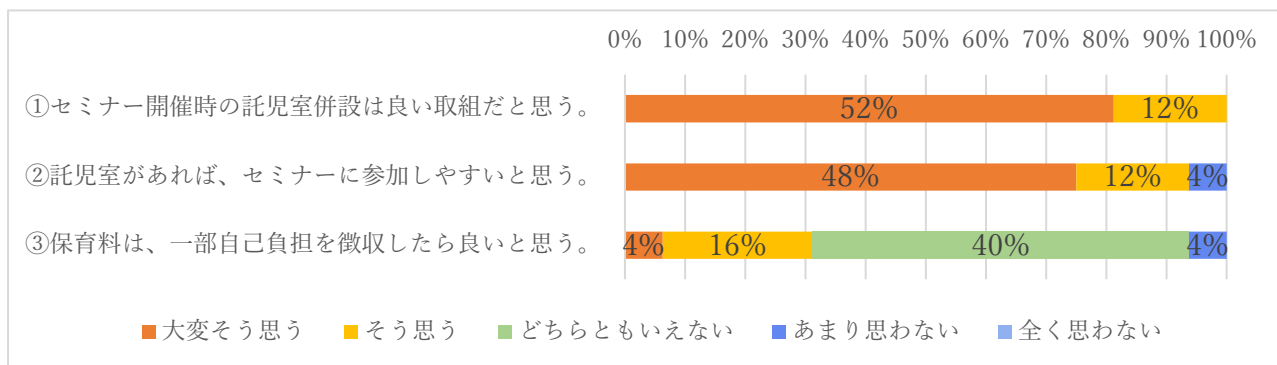
期待度は、『本セミナーに期待していた』に対して、92%が『大変そう思う』『そう思う』と回答しており、満足度は、『本セミナーは期待どおりだった』に対して、88%が『大変そう思う』『そう思う』と回答している。また、期待度の平均値は4.5点、満足度は4.3点であり、期待度、満足度ともに高かったが、満足度が期待度を超えていなかった。

問 英語セミナー2018[series1]開催を何で知りましたか。該当する箇所すべてにチェックをいれてください。



開催の広報効果については、『メール案内』が48%と最も高く、次いで『チラシ及びポスター』が28%、『知人より紹介』が16%と高かった。最も効果が低かった周知方法は、『徳島大学ホームページ』と『AWAサポートセンターホームページ』、『サイボーズ掲示板』で、4%であった。

問 受講者全員回答：託児室を併設したセミナー（夕方または休日の開催時）の開催についてお伺いします。



『セミナー開催時の託児室併設は良い取組だと思う』に対して、64%が『大変そう思う』『そう思う』と回答し、『託児室があれば、セミナーに参加しやすいと思う』に対して、60%が『大変そう思う』『そう思う』と回答しており、概ね、セミナーに参加するための有用な取組との見解が高いことがわかった。

一方、『保育料は、一部自己負担を徴収したら良いと思う』に対して、20%が『大変そう思う』『そう思う』と回答し、40%が『どちらともいえない』、4%が『あまり思わない』と回答しており、保育料の一部自己負担については見解に相違が見られる。